

飛鳥資料館 春期特別展「星々と日月の考古学」

飛鳥資料館では2011年4月16日（土）から5月29日（日）までの間、春期特別展「星々と日月の考古学」を開催いたします。

本展では、古代の人々が見た夜空にきらめく星々や日月にスポットを当てました。星々に関わる出土品や史料の少なさから、これまでは古代の天文に関することはあまりわかっていませんでした。そこで、国内外の遺物やレプリカ、近年発展の目ざましい衛星考古学も合わせて、古代日本人の天文の知識や観念を探ってみました。その中でも、昨年に取り外したキトラ古墳壁画の天文図、高松塚古墳壁画の天文図は重要な手掛かりです。はたして、古代の星々や日月は、私たちに何を語りかけてくれるのでしょうか？

（飛鳥資料館 成田 聖）



特別展開催中は無休

〈問合せ先〉 ☎ 0744-54-3561

平城宮跡資料館 春期企画展「発掘速報展 平城 2009・2010」

奈良文化財研究所では、平城宮・京の発掘調査を継続しておこなっています。毎年、調査で明らかになった情報をいち早く皆様にお伝えするために速報展を開催しており、今回はその第12弾です。昨年は資料館改修のため開催できませんでしたので、今年は昨年度の成果もあわせ、たっぷり2年分の内容をお届けします。

宮内には、3つの地区の調査でわかった宮殿や役所の実態を解説します。京内は、お寺や神社の調査成果を紹介。興福寺南大門出土鎮壇具の意外な中身も公表します。そのほか、宮内出土の木簡、最新情報や“うんち”の分析など見どころ満載です。なお、会期中毎週金曜日にはギャラリートークを開催しています。

（企画調整部 渡邊 淳子）



休館日：月曜（月曜が祝日の場合は火曜休館）

〈問合せ先〉 ☎ 0742-30-6753（連携推進課）

■ お知らせ

平城宮跡資料館 春期企画展

2011年2月19日（土）～5月8日（日）

「発掘速報展 平城 2009・2010」

飛鳥資料館 春期特別展

2011年4月16日（土）～5月29日（日）

「星々と日月の考古学」

■ 記 録

埋蔵文化財担当者専門研修

○出土文字資料調査課程

2011年1月17日～21日 15名

○中近世城郭調査整備過程

2011年1月27日～2月3日 18名

○生物環境調査課程

2011年2月15日～23日 6名

平城宮跡資料館 冬期企画展

2010年11月26日～2011年1月16日

「測る、知る、伝える－平城京と文化財－」

飛鳥資料館 冬期企画展

2011年1月28日～2月27日

「飛鳥の考古学 2010」

■ 最近の本－所員の著作から－

○石村 智『ラピタ人の考古学』（株）溪水社

2011年1月

○箱崎 和久『近世の学校建築』（「日本の美術」

No. 538）ぎょうせい

2011年3月

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2011年3月